



## 可能性を引き出し、GRITを育てる大切さ

校長 間嶋 哲

1学期の終業式に紹介した『数独（すうどく）』。その後、延べ100人以上の子どもが、今現在も取り組んでくれています。大人でもなかなか解決できない1級レベルをクリアしてしまう子どももかなりいて、驚かされます。その子どもたちには初段の問題、そして、それもクリアすれば2段というふうに少しずつ難しい問題を与えています。最終的には5段までの問題を用意し、すでにそれもクリアした子どももいます。

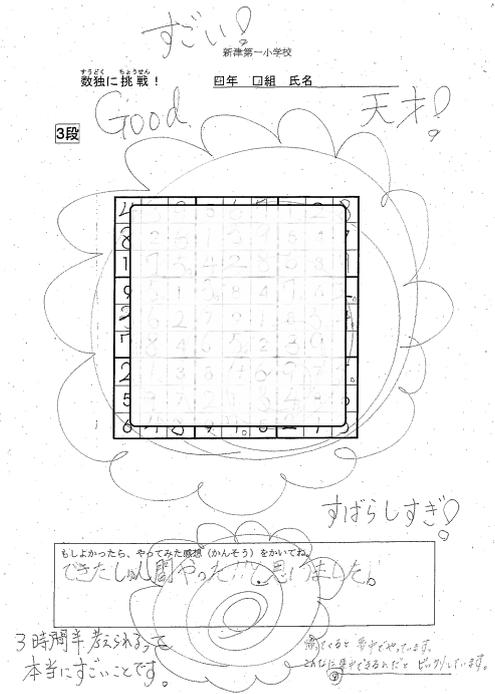
右は3段をクリアした子どものプリントです。私が何よりうれしかったことは、ただ3段レベルができたということではなく「3時間半考えた」という事実に対してです。聞き取りをして分かったことです。保護者もコメントをつづっていただき、我が子の集中力に驚かれています。

問題の難易度にかかわらず、取り組んでくれた子どものプリントを採点していると、消しゴムを何度も使っていたり、可能性のある数を書き上げていたり、とにかく一生懸命取り組んできた様子が、よく伝わってきます。

ある4年生女子が、次のような感想を書いてくれました。

○ 達成感がすごいです。自分でも正直とけるかどうか分からなかったけど、諦めないで良かったです。

ゴールに向けて努力することや、粘り強く頑張ること、長い時間一つのことに集中すること、そして、達成感を自ら感じる。それらは、これからの社会を生き抜いていく子どもには、大切なことなのです。社会的な成功者の必須条件と言われている概念に、Guts(度胸)、Resilience(復元力)、Initiative(自発性)、Tenacity(執念)の頭文字を取って、GRIT(グリット)という言葉があります。才能や生まれながらに備わった能力とは違い、育てられるものようです。そのためには、何をすることがあるのか。そして、何をすべきではないのかを、改めて考えていきたいものです。



### 【お知らせ】新しい職員を紹介

先日、新津第一小学校に新しい職員が着任しました。これまで同様、職員一同、子どもたちの活動が充実したものになるよう力を合わせて支援していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

- スクールサポートスタッフ・・・長谷川 妙子 (はせがわ たえこ)
- 学習支援ボランティア・・・神原 眞紀 (かみはら まき)
- 石田 夕奈 (いしだ ゆうな)



# 行事予定



日	月	火	水	木	金	土
			1 全校朝会（セーフ ティースタッフさ ん紹介） 希望制個人懇談会 ①（授業4限）	2 希望制個人懇談 会②（授業4限）	3 希望制個人懇談 会③（授業4限） 諸校費口座振替 日	4
5	6	7	8 市小研（授業4限） スクールカウンセラ ー 来校8:30～12:00	9 クラブ（最終）	10	11
12	13 5年校外学習 （社会科見学）	14	15	16 委員会（卒業アル バム撮影予備日）	17	18
19	20 代表児童委員会	21	22	23 冬休み前全校朝会 授業4限	24 冬季休業開始 （～1/10）	25
26	27	28	29	30	31	1/1 元日

※12月25日（土）～1月5日（水）は、学校閉庁日で無人となります。学校閉庁日に緊急の連絡がある場合は、新潟市教育委員会学校人事課（025-226-3237）へお願いします。  
 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、予定が中止・変更になることがあります。



## もみじグループ ～かかわりから生まれるもの～

人間関係づくり部 佐野 詩織

10月25日、毎年恒例の「秋葉山ハイキング」に出掛けました。この日は学級や学年で活動するのではなくもみじ班で1日過ごしました。もみじ班とは、1～6年生までの縦割り班のことです。普段は清掃活動で、グループごとに掃除をすることで異学年との交流をしています。4月から仲を深めてきたこのグループで、秋葉山まで歩き、自然の物を見つけたり、遊んだりしました。また、各学年に「遊び隊長」「手洗い隊長」などの役割があり、自分の役目を果たしながら、上学年のお手本を見たり、下学年のお世話をしたりしました。さて、11月からは後期もみじ班として新しいメンバーと活動しています。さまざまな学年と楽しくかかわりながら、普段学ぶことができないことを学んでほしいと思います。

